



山王だより

5月号

令和7年5月1日
名古屋市立山王中学校

TEL: 322-3884 FAX: 322-7367 学校ホームページ <https://www.nagoya-c.ed.jp/school/sanno-j/>

令和7年度スタート

始業式・入学式

4月7日（月）に始業式、翌日の8日（火）に入学式が行われ、令和7年度がスタートしました。「〇〇を頑張るぞ」「〇〇をできるようにする」といった年度はじめの気持ちを大切にして、1年間過ごしてほしいと思います。始業式、入学式において、校長より、次のような式辞がありました。

<始業式での式辞の内容>

「3年生へ」 最上級生として、後輩たちによい姿を見せて、この山王中学校を「けん引」することを期待しています。昨年度の学年目標は「協生」でした。「今は何をする時間か」、「相手にどのような伝え方をすればよいか」、「もし自分だったらどう思うか」など、想像力を働かせて人と関わることで、よい人間関係を築くことができたのではないのでしょうか。今年度も、想像力を働かせて人と関わること、「親交」することを大切にしてください。また、義務教育最後の年です。自分に合った道を開拓できるように、じっくりと「深考」してください。

「2年生へ」 昨年度の学年目標は「結晶」でした。一人一人が結晶のように輝くこと。結晶のように固い絆で結ばれること。チャレンジが実を結ぶことに迫れたのではないのでしょうか。今年度は、学校の中核となる学年ですから、思い切っているいろいろなことに挑戦できる1年だと思います。失敗を恐れず、「進行」して、自分を高めてください。そして、1年後には、3年生からのバトンを受け継ぐことができるとよいです。期待しています。

「2・3年生へ」 通常時間割が開始されると、朝の短学活の時間が長くなり、その時間に、自分でどういった学習に取り組み、学力を向上させていくのかを考えて活動します。これからの大切な力として、「自己選択、自己決定しながら行動すること」「振り返りながら行動を修正すること」があります。つまり、「自らが考えて行動する」という「自律」です。人は一人一人ペースが違います。朝の10分程度の時間は、自分のペースで、少しずつ学習を積み上げていくことができます。自らが考えて学習に取り組み、「自律性」を身に付けられるとよいと思います。期待しています。



新入生代表 誓いの言葉



担任発表の様子

<入学式での式辞の内容>

山王中学校の教育目標である3つの「しんこう（親交・深考・進行）」について、次のように話をして、中学校生活を通してできるようにしてほしいと伝えました。

「親しく交わろう（親交）」 皆さんは、広見小学校、露橋小学校、八熊小学校の三校から、山王中学校に進学しました。ですから、出身小学校を問わず、多くの友達と「親しく交わる」「親交」をしてください。

「深く考えよう（深考）」 学習に取り組むとき、まずは自分で考えてください。分かったり、分からなかったりすると思います。分からないことがあってもいいです。しかし、友達の意見を参考にして、さらに考えてください。それが「深考」「深く考えよう」です。

「**進んで行おう（進行）**」 山王中学校では、学年や学級をつくっていく上で、自治活動を大切にしています。自治活動とは、生徒自らが、学級での問題点を正していく活動です。学級での問題点は、すぐに先生を頼るのではなく、まずは、自分たちで考えて、行動するという事です。それが「進行」「進んで行おう」です。

もう一つ意識してほしいこと 「自律」

「自律」とは、「自らが考えて行動する」ということです。メジャーリーガー、ドジャースの大谷翔平選手が、今季から1インチ（約2.54センチ）長いバットを使用しています。そのバットを使用する考えを問われると「いいバッティングを求める中で、こっちの方がいいと思ったら変えますし、短い方がいいと思ったら、それに対応していけばいいと思います」と、大谷選手は答えました。つまり、いいバッティングを目指して、「自らが考えて行動している」ということです。

通常時間割が開始されると、朝の短学活の時間が長くなり、その時間に、自分でどういった学習に取り組み、学力を向上させていくのかを考えて活動します。自分のペースで、少しずつ学習を積み上げていくことができます。自らが考えて学習に取り組み、「自律性」を身に付けてほしいと思います。

＜新入生代表 誓いの言葉＞

中学校では、これまでの小学校生活とは異なり、難しい授業が待っており、授業の進行も速くなると思います。たくさんの宿題や中間・期末テストに戸惑うこともあるでしょうが、先生方の熱心なご指導と友達との協力で、私たちは確実に成長していけると思っています。

これからの3年間、3クラスの仲間たちと共に、勉学に励みながら毎日を大切に過ごし、笑顔と感謝の気持ちを胸に、充実した学校生活を送っていきたいと思います。また、中学校では新たに部活動が始まります。それぞれの活動を通じて仲間と協力しながら交流していくことは、私たちの成長につながるはずです。最初はうまくできなくても諦めずに練習を続けることで少しずつ上達し、自信をもてるようになると思っています。新しいことにどんどん挑戦し、自分たちの可能性を広げていきたいです。

合唱部

スプリングコンサート

春休みの3月25日（火）に、清涼園デイサービスセンターにて、右のようなプログラムで、合唱部がスプリングコンサートを行いました。お年寄りの方、清涼保育園の園児たちが、コンサートを見てくださいました。

合唱を披露するだけでなく、お茶を飲みながら談笑したり、お年寄りの方と一緒にレクリエーションを行ったりして交流をしました。



合唱部「スプリングコンサート」プログラム



合唱を披露



お茶を飲みながら談笑



一緒にレクリエーション

対面式

新入生と2・3年生が顔合わせ

4月9日（水）に対面式が行われ、新入生と2・3年生が顔合わせをしました。新入生代表の挨拶と、2・3年生代表の挨拶は以下のようです。

<2・3年生代表の挨拶>

今の自分の心境はどうですか？周りには違う小学校の人たちもたくさんいて、不安だし、緊張しているという人もたくさんいると思います。ですが、そう感じるののは、当たり前です。少しずつ中学校生活に慣れていけば、その不安も消えていくと思うので、焦らずにスタートを切っていきましょう。

山王中学校には、体育大会や合唱コンクールなど、楽しい行事がたくさんあります。また、1年生は、企業訪問というものもあります。中でも体育大会はもう来月に迫っており、練習も始まっています。同じ競技に出る人たちと切磋琢磨し、新記録を狙いましょう。10月には合唱コンクールがあります。この時期は、授業後に各クラスで練習をします。ここでは、歌詞の意味をしっかりと考えたり、パートごとに分かれてたくさん練習をしたり、苦手な部分を集中的に練習したりと、クラスごとに工夫して練習し、本番に臨みます。

これらの行事を通して、友達やクラス、学年の絆が深められると、学校生活が楽しくなると思うので、一緒に頑張りましょう。

学習面では、小学校の「算数」が「数学」に変わり、勉強する内容が難しくなっていきます。勉強が苦手だという人は、1年生のうちに貯金を作っておきましょう。

最後に、皆さんが中学校で一番楽しみなことは何ですか？中学校での目標、やりたいことはありますか？「これをやってみたい」「こうなりたい」という自分の気持ちに素直に、様々なことに挑戦しましょう。そして、一度しかない中学校生活を全力で楽しんでください。



2・3年生代表の挨拶

<新入生代表の挨拶>

制服の試着に行ったとき、中学生の自分を想像し、わくわくしました。ですが、入学式に近づくにつれ、難しくなる勉強、部活動など不安な気持ちにもなりました。しかし、ここにいる新入生の仲間と出会い、そんな不安は安心や希望に代わりました。何より優しい先生方や先輩方がいろいろ教えてくださると思うと、とても心強い気持ちになります。

小学校では、勉強や運動、クラブ活動などを努力し頑張ってきましたが、中学校では、それに加えて自分の考えや目標をもって進んでいけるようにしていきたいです。

これからも、仲間と共に学び、多くの経験を積んでいくことになりますが、常に周囲の人々への感謝を忘れず、何事にも一生懸命に取り組みたいです。



新入生代表の挨拶